

SDGs 達成に向けた「SDGs アクション」の実施について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、SDGs達成に向けた営業店の主体的な取組みである「SDGsアクション」を実施しましたので、実施内容の一部を下記のとおりお知らせいたします。

「SDGsアクション」は、2021年より開始し、地域の皆さまと連携を図りながら活動を実施してまいりました。2024年度は、行員等のべ881名が参加いたしました。

七十七グループは、役職員一人ひとりが主体的にサステナビリティへの取組みを実践し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

【活動内容一例】

「グリーンアースプロジェクト」への参加（志津川支店）

MS&ADグループが実施する「グリーンアースプロジェクト」に参加しました。ブルーカーボンクレジットの創出支援として、全国的に進む「磯焼け」により減った藻場の再生のほか、海の生態系に影響を与える山の保全として、南三陸産ワイン原料となる葡萄の木への稲わらを巻く活動等を実施しました。



金融教育の提供（利府支店）

利府町が主催する仕事を通じて社会の仕組みを学ぶイベント「こどものまち」に参加し、疑似通貨「ふ～る」の預入、払出、納税等を行う「長十郎銀行」を運営しました。次世代を担う子どもたちが主体的に取り組むことができるイベントとなるよう企画段階から参加し、体験をとおして循環型経済を理解いただく機会となりました。



フェムテックの浸透を目指すイベントへの参加（卸町支店）

株式会社ユーメディアが主催する女性の健康課題をテクノロジーによって解決する商品やサービスである「フェムテック」の浸透を目指すイベント「わたしをもっと愛そうフェス -Femtech SENDAI 2024-」に参加しました。イベント内では、当行ダイバーシティ推進室 室長から当行の女性活躍推進およびダイバーシティ推進にかかる取組みを紹介しました。



ろりぽっぷ小学校への金融教育の提供（旭ヶ丘支店）

2023年4月に開校した私立学校では東北初となる「学びの多様化学校」ろりぽっぷ小学校と連携し、ろりぽっぷ小学校の児童に金融教育を提供いたしました。ゲーム形式のグループワークを中心に授業を行い、楽しみながら金融や経済の知識を習得していただく機会となりました。



継続して取り組むことができるアクションの実施（長町支店兼八本松支店）

「『SDGsアクション』は、継続した取り組みが必要である」という考えから、無理せず継続することができる、エコキャップ運動やフードドライブなどの6つの取り組みを実施いたしました。それぞれの活動は、地域の商店街や取引先と協力して実施しており、地域との連携を深める機会となりました。



エコキャップ運動



フードドライブ

以 上



SDGs（Sustainable Development Goals）

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取り組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。